



JR東労組 八王子

HACHIOJI



ホームページ

発行責任者

執行委員長 針谷 歩

2021/10/17 №36

八地申

二度と触車死亡事故を発生させない

第4号

ための緊急申し入れを提出！

2021年9月24日に発生した高円寺駅人身事故の際、救済のため対向列車を運転再開しましたが、消防隊員が線路上に居てあわや触車死亡事故が発生するところでありました。

これは2002年11月6日、JR西日本東海道線の塚本～尼崎で発生した救急隊員の死亡事故と、2015年10月25日、中央線武蔵境駅での上り36M人身事故発生の際、救出活動中に下り線の運転を再開しあわや触車死亡事故に酷似しています。二度と同種の触車死亡事故を発生させないために、下記の通り緊急に申し入れをいたしました。

### 申し入れ内容

1. 救急隊の命を奪いかねない接触・触車の恐れがあった今回の事象に至る経緯、ならびに認識を明らかにすること。
2. 救急隊・警察官などの関係者は現地責任者の指揮下に置くことを再徹底し、鉄道敷地内で発生した事象については JR 東日本が責任をもって全体を把握できる体制を確立すること。関係列車の抑止解除については、現地責任者が関係者全ての退出を一か所に集合させ確認した上で、現地責任者の判断とすること。
3. 列車見張員を伴わない関係者を発見した際は、今回の教訓を鑑み、「危険と感じたときは躊躇なく列車を止める」ことを徹底し、乗務員の判断を最優先にし、危険と感じることができる安全風土の構築を早急に取り組むこと。
4. 今回の事象ならびに、2002年11月6日発生 of JR 西日本東海道線の救急隊員の触車死亡事故、2015年10月25日中央線武蔵境駅での事象を他山の石とし、全社員に周知・教育すること。

人命救助を最優先とし、危険と感じたら列車を止める！すべての系統において、危険を感じ取れる安全風土を構築しよう！

